

災害医療センターで脳動静脈奇形の摘出術を受けられた患者さんへ

当院では、「脳動静脈奇形治療における摘出術前流入動脈塞栓術の有効性の研究」を行っております。この研究は脳動静脈奇形治療における摘出術前流入動脈塞栓術の再評価と標準治療の確立のためにこれまでの治療内容や経過などについて検討します。

【この研究の目的】

脳動静脈奇形の治療において、外科的摘出術前の流入動脈塞栓術は広く行われている治療法ですが、その効果の評価は難しく、外科的治療単独と、摘出術前塞栓術を併用した外科的治療を比較した研究はわずかしきありません。今回、当院において脳動静脈奇形の治療を受けた患者さんを分析し、外科的摘出術前の塞栓術の有効性を検討することを目的に研究を行うこととしました。

【本研究の対象となる患者さん】

1995年9月1日から2013年5月31日まで独立行政法人国立病院機構災害医療センターで脳動静脈奇形の摘出術を受けられた患者さんが対象になります。

【本研究で使用するデータ】

本研究で使用するデータは、年齢、性別、発症時の意識状態、病変の大きさや位置、画像所見、塞栓術の有無、塞栓物質の種類、摘出術中出血量・所要時間・退院時の身体状態などです。

【研究期間】 倫理審査委員会承認後から平成26年3月31日まで

この研究は、通常の日常診療ですで行われた検査・治療の結果をカルテから解析するだけの研究です。患者さんに対し特別な治療や検査が新たに行われるわけではありません。研究結果の発表時に個人情報が開示される事はありません。患者さんに何らかの利益・不利益が生じることはありません。

患者さんの住所・氏名など個人が特定されるような情報は、当院の診療担当者と研究者以外の第三者に知られることはありません。研究の結果は学会や医学雑誌などで公表致します。研究に関わる費用は、研究者が担当いたします。患者さんに新たに費用を負担して頂く事や、謝礼をお支払いすることはありません。

患者さんには研究主旨をご理解いただき、御協力くださいますよう、お願い申し上げます。

研究への参加を希望されない場合や質問がございましたら、主治医にお申し出頂るか、もしくは下記へご連絡ください。

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 脳神経外科 伊藤 慧

〒190-0014 東京都立川市緑町 3256

TEL; 042-526-5511, FAX; 042-526-5535

(平日午前8時30分から午後5時まで)